

令和5年2月定例会 請願文書表 総務委員会

<未来創生文化部関係> 継続分

受理 番号	受 理 年月日	件 名 ・ 要 旨 (紹 介 議 員 氏 名)	提 出 者 住所 氏名
20	令和4. 11.22	『パートナーシップ・ファミリーシップ届出制度の創設及び性的少数者に関する諸問題への取組に関する請願』 近年、性的少数者に関する問題に注目が集まっており、地方自治体においても様々な取組が行われるようになった。平成27年の東京都渋谷区及び世田谷区の取組がきっかけとなり、現在、全国で241自治体、徳島県においても9市町で同性パートナーの認証制度が導入されている。 性的少数者に関する問題は人権問題である。 性的少数者が自分らしく生きられ、多様な在り方を互いに受け止め合う社会の実現に向けて、次の事項を請願する。 ① 県の教育、福祉、医療、就業、その他の行政活動等において、性的指向、性自認に関する広く正しい理解の増進を図るよう、諸施策に取り組むこと。 ② 性的少数者に関わる諸施策の実施を保障するために、「徳島県パートナーシップ・ファミリーシップ届出制度」を創設すること。 (吉田益子 仁木啓人 東条恭子 長池文武 庄野昌彦 臼木春夫 山田 豊 達田良子 古川広志 梶原一哉 扶川 敦 浪越憲一 黒崎 章)	レインボーとくしまの会 代表 長坂 航